

■ 新千歳空港工事現場見学会を開催しました

札幌開発建設部 空港対策官

札幌開発建設部では、平成 29 年 8 月 8 日(火)に新千歳空港において、関係自治体を対象とした「新千歳空港工事現場見学会」を開催しました。

本見学会は、空港整備事業に対する理解を深めていただくことを目的に平成 24 年度から開催し、今年で 6 回目を迎え、報道機関等を含めて 25 名の参加があり、昨今の新千歳空港における国際線需要の急激な増加に伴う航空機動線、国際線エプロン、国際線ターミナルビルの混雑の解消、今後も増加が見込まれる国際線需要に対応するため、各機能等を向上させることにより、訪日外国人旅行者受入れ機能の強化を図る「新千歳空港国際線ターミナル地域再編事業」の工事を見学して

いただきました。

事業実施に伴い、平成 29 年 5 月に移転した新たな事業所において、中村千歳空港建設事業所長から事業の目的、工事の概要についての説明の後、現地では、航空機が駐機するコンクリート舗装の施工手順、誘導路の用地造成などの工事に関することやその他本事業の実施内容についても活発な質問をいただくなど、見学者の皆さんには空港整備事業に興味を持っていただいたものと実感しております。

今後とも本見学会を契機に広く新千歳空港の整備についての理解を深めていただく取組を引き続き進めて参りたいと考えています。



中村所長による事業概要説明



見学状況（誘導路新設工事）



新千歳空港国際線ターミナル地域再編事業完成イメージ